

「鍛鋼品の製造に関する技術講演並びに研究発表会」 開催ご案内

主催：(一社)日本鑄鍛鋼会

当会鍛鋼技術委員会におきましては、鍛鋼品の生産技術、品質向上等に関する各種調査研究を実施してきております。これらの成果を基に、今後の技術、用途開発並びに製造工程の改善、効率化による原価低減及び品質向上等に寄与するとともに業界技術のレベルアップに資することを目的に、別掲(次頁)プログラムにより、来る3月8日(金)東京において“技術講演並びに研究発表会”を開催いたします。

時節柄、ご多忙のこととは存じますが、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。
※鍛鋼品製造に興味を持っていただくことを目的に、学生の聴講を無料と致しますのでお気軽に参加ください。

記

1. 開催日時及び会場

- ・日時：平成31年3月8日(金)
講演会：13:30~17:50
(交流会：18:00~20:00)

- ・会場：※昨年と同会場です

「エッサム神田ホール2号館 5階大会議室(2-501)」
〒101-0047 東京都千代田区内神田3-24-5
<交流会会場>楽農園2階稲庭うどん山菜店
(エッサム神田ホール2号館 2階)

【交通】

- JR「神田駅」東口 徒歩約2分
- 東京メトロ銀座線「神田駅」(4番出口 徒歩2分)
- 東京メトロ丸の内線「淡路町駅」(A1出口 徒歩5分)
- 都営新宿線「小川町駅」(A1出口 徒歩5分)
- JR「秋葉原駅」(電気街口 徒歩12分)



2. 定員

50名(申込み順に受け付け、定員になり次第締め切らせていただきます)

3. 参加費

| (一社)日本鑄鍛鋼会会員 | | 一般(非会員) | |
|--------------|---------|---------|---------|
| 講演会のみ | 交流会含む | 講演会のみ | 交流会含む |
| ¥6,000 | ¥11,000 | ¥10,000 | ¥15,000 |
| 学生無料(講演会) | | | |

*当日ご欠席の場合も返金不可といたします。
ただし、配布資料は後日ご送付いたします。

4. 申込み方法及び申込み締切

参加申込み書(次頁)に必要事項をご記入の上
Eメールにてお申し込みいただき、おって参加費
をご納入願います
(原則、請求書は発行しておりません)。

(1) 参加申込み先

◎(一社)日本鑄鍛鋼会 担当(中戸、加納) 宛
〒101-0047 東京都千代田区内神田
1-14-4 (四国ビル別館)
TEL: 03-5283-1611
FAX: 03-5283-1613
Eメール: eng@jscfa.or.jp

(2) 参加費納入方法

銀行振込にてご送金下さい

(振込み手数料はご負担願います)。

【振込み先銀行及び口座番号】

★東京三菱UFJ銀行 神田支店(331)
普通口座: 0345709
口座名: 一般社団法人日本鑄鍛鋼会
(イッパンシヤダンホウジンニホンチュウタンコウカイ)

(3) 申込み締切

◎平成31年2月26日(火)

5. プログラム 《予 定》

講演者敬称略

- 開 会 ----- 13:30~13:35
- (1) LFにおける脱硫能向上によるスラグ低減
大同特殊鋼(株) 渋川工場 製鋼室 係員 加藤 玄一郎 ----- 13:35~14:00
- (2) 電極側面損耗の低減をターゲットとした電極原単位低減
大平洋製鋼(株) 製造部 製鋼課 製鋼係 係長代理 齋藤 康弘 ----- 14:00~14:25
- (3) 静電浄油機を用いた油圧設備の予防保全
日本アドバンスロール(株) 製造部 鍛鋼Gr 鍛造・熱処理組 企画員 大内 亮太 ----- 14:25~14:50
- 《 休 憩 (1) 》 ----- 14:50~15:00
- (4) 超大型軸製品の鍛造時間短縮
(株)日本製鋼所 室蘭製作所 製造部 鍛錬課 技術スタッフ 坂上 琢哉 ----- 15:00~15:25
- (5) NC プログラム自動プロの自社開発による改善
(株)日本製鋼所 室蘭製作所 機械部 技術課 課長 宿村 孝博 ----- 15:25~15:50
- (6) 切削技術改善による安全性向上について
(株)神戸製鋼所 機械設備部 機械技術室 スタッフ 吉積 一 ----- 15:50~16:15
- 《 休 憩 (2) 》 ----- 16:15~16:25
- (7) 【特別講演】最新のNDT技術とその適用事例 - NDTの自動化について -
 Mechanized NDT - inspections :
 standard applications and an approach to advanced methods
 Actemium Cegelec 社 (ドイツ、ニュルンベルグ)
 Business Unit Manager Dipl.-Phys. Klaus Leupoldt ----- 16:25~17:25
- (8) 総合質疑応答 ----- 17:25~17:35
 受賞者選別会議 (選考委員会 [技術委員])
- (9) 表 彰 式 (最優秀論文賞/優秀論文賞/最優秀エンジニア賞) ----- 17:35~17:50
- 閉 会 ----- ~17:50
- * 発表終了後交流会会場に移動<交流会会場: 楽農園 (同ビル・2階) >
- (10) 交 流 会 ----- 18:00~20:00

※ ★ ※

(一社) 日本製鋼所「鍛鋼品の製造に関する技術講演並びに研究発表会」3月8日 (金)

参 加 申 込 書

鍛 /

【担当: 中戸、加納宛 Eメール: eng@jscfa.or.jp】

会社・事業所名 (学校名・学部名): _____

住所 (受講票送付先): 〒 _____

連絡者名/所属・役職: _____

Eメールアドレス: _____ TEL: _____

◆交流会参加ご希望の方は下記「交流会」欄に○を付けて下さい

| 参加者氏名 | 所属・役職名 (学部・学年) | 交流会 | 参加費 (円) 学生無料 |
|-------|----------------|-----|--------------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 参加費合計 | | | |

【送金方法】銀行振込み (振込み先は前頁ご参照願います [原則として「請求書」「領収書」は発行いたしません]) ※ご入金確認後、連絡ご担当様宛に「受講票」を送付致します